

◇令和3年度能勢町一般会計歳入歳出決算認定(第1号)

賛 否										原案可決
平田 要	井上加奈子	難波希美子	長尾 義和	大西 則宏	太田 祐介	岡本ひとし	中西 顕治	中植 昭彦	奥 久明	森田 則子
○	○	×	○	○	○	○	○	×	×	○

注:議長は採決に加わりません。

【反対討論】 難波 希美子

令和3年度の施策は、住民の福祉に寄与したのか。それは持続させていけるのか。そのことを問うているかと考える。全体にみて大きな過失はなかったが、私の目標とする住民主役と環境保全の能勢町には少し遠く思える。社会情勢の厳しい中、職員の方の仕事も大変だと思う。しかし、この決算に賛成することは、この程度でよしと認める事である。執行機関を私なりにチェックをし、意見をいい、提案をしていく隙間が見える。よって、今回の決算に反対する。

【賛成討論】 井上 加奈子

予算の適正・効果的な執行を審議し、概ね成果を確認した。また、既存施設の解体費用に一定の財源を見込んだ上で、中長期財政収支見通しは若干改善している。但し課題を残す事業もあり、以下を強く指摘した。

- ・登校できない子どもの学びの保障のため、オンライン授業実施が必要である。
  - ・ふれあいプラザの「保育所送迎サービス」開設に向け調査を進め、用途転向も含め議論が必要である。
  - ・空家対策と移住支援について、積極的な姿勢を見せるべきである。
- 多くの質疑・意見を真摯に受け止め、次の予算編成に前向きな検討を要望し、賛成する。

【反対討論】 奥 久明

本決算での経常収支比率は92.3%だが今回は地域デジタル社会推進費等、一時的な歳入増加で、財政収支見通しでは今後100%に近い数値で推移し依然厳しい財政状況である。今後の町税は人口減少と高齢化、新型コロナウイルス感染症や円高による物価高騰で家計を直撃し大幅な減収が予想される。今後、地方交付税も安定して交付される保証もない。

上記対応のため先を見越した歳入確保策が必要と思うがその対応をなしたとは言い難い。また単年度収支も約1億4200万円と金額も大きく、住民サービスに十分寄与できたのか疑問であり本決算認定に反対する。

【反対討論】 中植 昭彦

約3億2千万円の黒字を出しているが、町税は大幅な減少となった。地方交付税の追加や事業中止等によるものである。住民や事業者の厳しい実態の中、暮らしを守る施策は十分であったのか。公債費の増加等によって再び4年度には経常収支比率は100%を超え、財政も厳しい状況が続く。その上、財務省報告は地方財政計画の見直しも示唆している。

既存事業の再構築も計画されるまでになった。住民サービスを低下させない決算結果とは言えず反対する。

◇令和3年度能勢町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について

◇令和3年度能勢町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について

◇令和3年度能勢町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について

◇令和3年度能勢町国民健康保険診療所特別会計歳入歳出決算認定について

◇令和3年度能勢町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について

◇令和3年度能勢町下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について

◇令和3年度能勢町水道事業会計歳入歳出決算認定について

◇能勢町過疎地域持続的発展計画の策定について

令和4年4月1日の過疎地域の公示により、大阪府の発展方針に基づき本町の発展計画を策定するもの。

◇能勢町立東部デイサービスセンター指定管理者の指定について

アースサポート株式会社(令和5年4月1日から令和10年3月31日まで)

◇動産の買入れについて(第48号)

買入れ動産	旧歌垣小学校再編整備什器物品購入
買入れ金額	16,390,000円(消費税込)
買入れ先	株式会社 あづま商事

◇動産の買入れについて(第49号)

買入れ動産	ふれあいプラザ診療所レントゲン装置
買入れ金額	9,350,000円(消費税込)
買入れ先	株式会社 ケーエスケー 豊中支店